

# パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2021年8月1日 215号  
世界平和地球村の建設と自然環境の保護

## パクー稚魚を放流

Rio Paraguay - Puerto Leda



この日の放流作業を終えて。2021年6月12日 レダ基地  
次面に関連写真があります。



放流は喜び

私たちの活動は、提唱者である文鮮明先生夫妻の理念に基づき、人と自然万物とが共に豊かで幸福になることを目指します。パクーの養殖プロジェクトも、その技術や経験を近隣の人々と共有します。

産業としてそれぞれの地で発展し、結果的に各地の漁民も、養殖場で働く人々も、一般の消費者もその恵沢に与れるよう、私たちは望んでいます。

パクーは強健な魚です。食材としても、とても人気のある魚です。体形は鯛型。

釣れば引きが極めて強く、食べて美味しい魚です。

持ち帰って家族にも喜ばれます。

まだ一般に知られていない可能性を秘めた食材

だと思います。

釣れば引きが極めて強く、

食べて美味しい魚です。

持ち帰って家族にも喜ばれます。

まだ一般に知られていない可能性を秘めた食材

だと思います。

## 恵み豊かな巴拉グアイ川を取り戻すために

本紙214号でお伝えしたように、去る5月21日、私たちはアルト・巴拉グアイ州都、フエルテ・オリンポ市の川岸において、パクーの稚魚3000匹を巴拉グアイ川に放流しました。今季私たちが放流を予定している稚魚は合計12万匹ですが、残りの稚魚はレダ基地の川岸において放流しています。

かつての恵み豊かな巴拉グアイ川の水産資源を回復させるには、長期間にわたる持続的な努力が必要です。レダ基地で2010年に始まったパクーの養殖プロジェクトでは、国立アスンション大学水産学科より派遣されたマグノ・バレット教授が、人工孵化の基本から指導をしてくれました。そしてレダ基地スタッフも不眠不休の努力を惜しまず研究を積み重ね、今日まで孵化と養殖と放流の事業を着実に継続してきました。

自然の生態系を守るために、レダ基地で孵化・育成しているのは、すべて自生するパクーから生まれた稚魚です。また当然なことです、オリンポ市やレダ基地における稚魚の放流は、すべて巴拉グアイ環境省より許可された諸条件を遵守しながら行っています。

私たちの活動は、提唱者である文鮮明先生夫妻の理念に基づき、人と自然万物とが共に豊かで幸福になることを目指します。パクーの養殖プロジェクトも、その技術や経験を近隣の人々と共有します。

やがて地場産業としてそれぞれの地で発展し、結果的に各地の漁民も、養殖場で働く人々も、一般の消費者もその恵沢に与れるよう、私たちは望んでいます。

パクーは強健な魚です。食材としても、とても人気のある魚です。体形は鯛型。

釣れば引きが極めて強く、

食べて美味しい魚です。

持ち帰って家族にも喜ばれます。

まだ一般に知られていない可能性を秘めた食材

だと思います。

## レダ基地・パクー稚魚放流



魚影が見えてきて、皆さん笑顔。6月12日



皆で網を持って養殖池に入り、パクーの稚魚を土手に追い込む。6月12日



稚魚をすくい上げ、1杯ずつ計量してトラックの水槽に移す。6月12日



計量すると、稚魚の概数が分かる。6月12日



日本の青年たち。バナーはオリンポで使ったもの。6月12日



飛行場北端の川岸から稚魚を放流。手前は岩澤所長。6月12日

## タロイモ苗の植え付け



第2農場の別のタロイモ田に苗を植え付ける。浮草は有用植物。6月15日



第2農場のタロイモ田より取り出した苗。6月15日

## 持続可能な福地建設をめざして（2）

## 貧困を克服するためには

和田賢  
(2)



国際連合が採択した持続可能な開発目標（SDGs）は、17の目標を掲げています。その目標を達成するために、169のターゲットと232の指標からなっています。目標は最終的ゴールのスローガン、ターゲットは具体的な目標、

ゴール1は「貧困をなくそう」というものですが、正式には「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」と記されています。ポイントは「あらゆる場所」「あらゆる形態」にあります。

私たち日本人は「貧困」というと、開発途上国の貧しい生活を強いられている人々の姿をまず連想します。そして、内戦に次ぐ内戦の結果、自国を追われて隣国で不自由な暮らしをする難民を想像したりもします。しかし、SDGsがいう貧困の意味は、そればかりではなく、先進国であれ、途上国であれ、さまざまな貧困の実態が横たわっていると指摘しているのです。

SDGsでは、最低の生活すらできない「絶対的貧困」と、その国の生活水準や文化水準の中央値の半分に満たない水準で生活している「相対的貧困」を区分して、それぞれ克服すべき課題を示しています。わが国は絶対的貧困状態にあるとはいえませんが、相対的貧困層を抱えているというのです。

それを数値で示すと、わが国の所得の中央値は年間245万円の所得の半分、122万円以下で暮らしている世帯をいい、現在全世帯数の15%が「相対的貧困層」ということになります。（2015年統

最近、母子家庭などを支援する「（）ども食堂」が



地方の州都コンセプションの比較的裕福な住宅街。

パラグアイの首都アスンシオンの高層ビル群。

経済的には、豊かな資源を持つブラジルなどにはかなわないにして、國民一人当たりの GDP（2019年世界銀行統計）は5520ドルを超えました。これは日本の1960年後半の数字と同じで、

南米の一  
部の国では激しい政治闘争が展開されてい  
ますが、パラグアイの政治状況は比較的  
安定してい

全国に急増していると報じられています。非正規労働者が急増し、さらに新型コロナウイルス感染症の蔓延で、職を失った青年層が生活苦に喘いでいるともニュースに上っています。車上生活者の姿を描いた映画「ノマドランド」も話題になっています。私たちの周辺に、すでに「貧困」が忍び寄っているのです。



建材の定期的な消毒と、蚊帳が不可欠。

先住民の村、エスペランサの標準的な家屋。

日本がようやく自信を取り戻した時期でした。名目GDPは381億ドル（2019年世界銀行統計）で、南米の中でも上位にあります。マクロ経済も健全・安定しているというものが識者たちの意見です。

しかし、そんなパラグアイも都市と地方の溝が各差

## レダ基地スナップ



今年の青年奉仕隊の活動地。6月22日



ベンチ4脚をマリア・アウシリアドーラ村へ。6月22日



ラパーチョが開花。7月9日



奉仕隊が使うシートを準備する北中氏。



伊達氏・大元氏とニーム葉粉末。7月4日



インディヘナと日本の青年がドッジボール。7月6日



大好評のちらし寿司。6月20日



選挙で従業員不在の日に調理。6月20日



レダユースオンラインイベントが開催。6月20日

### 一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001  
神奈川県川崎市高津区  
溝口3-11-15  
岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821  
FAX: 044-829-2820

支援金振込口座: ゆうちょ銀行  
記号10280 番号61349751  
一般社団法人 南北米福地開発協会

Eメール: office@asd-nsa.com  
ホームページ: <https://asd-nsa.com>  
Facebook: <https://www.facebook.com/ledaproject.jp/>

### 会員の皆様へ

会員の皆様には、周囲の方々にレダ・プロジェクトを紹介し、入会の案内をしていただければ幸いです。紹介用のパンフレット（印刷済み）、および入会申込書は、左記の事務局にお申しつけください。



<https://asd-nsa.com/nk/>

入会申し込みは、  
左のQRコードから、  
グーグルフォームで  
も行えます。  
パソコンでは、下  
記のURLにアクセス  
してください。

### レダ・プロジェクト紹介用 パンフレットPDF版



紹介用パンフレットは、ネット  
でも入手いただけます。

スマホなどの  
端末で、また  
は印刷してク  
リアファイルに  
入れてどうぞ。



<https://asd-nsa.com/sk/>